

「地域メディアコンテンツの制作・流通に関するアンケート調査」実施概要

2003年3月11日

(株)情報通信総合研究所

1. 調査目的

地域メディアコンテンツの担い手のうち「事業者（ケーブルテレビ事業者、地上（ローカル）放送事業者、コミュニティFM放送事業者、地域映像制作事業者、インターネットWEB事業者等）」と「自治体」を対象として、それぞれ地域メディアコンテンツの発信（制作・流通）の実態を調査する。発信主体者としての取り組みに加えて、地域特性や地域住民の参画など、地域に根ざしたコンテンツニーズの要因を調査する。定量的なデータ収集に加えて具体的なコンテンツ制作・流通に関する事例や意見要望など、定性情報を収集し、地域メディアコンテンツのあり方を検討していく上での基礎資料とすることを目的とする。

2. 調査方法

郵送方式による発送ならびに回収

3. 調査対象者並びに対象条件

<事業者>

サンプル数 = 約1200

事業者区分（抽出数）	対象条件
ケーブルテレビ事業者（378）	第一種電気通信事業者免許を取得し、自主放送チャンネルを持つ事業者 農村型ケーブルテレビ事業者
地上ローカル放送事業者（214）	NHK並びに民放 テレビ放送局とラジオ放送局（FM・AM）
コミュニティFM放送事業者（161）	コミュニティFM放送免許取得事業者
地域映像制作事業者（224）	全国地域映像団体協議会会員
インターネットWEB事業者等（222）	日本インターネットプロバイダー協会加盟事業者

<自治体>

サンプル数 = 約1400

都道府県（全数）並びに市区町村（人口規模分布に沿って抽出数を比例配分：下表ご参照）

（人口規模分布に沿った市区町村の抽出数）

区分基準	総数	抽出数	条件
20万人以上	119	119	全数
10万人以上	127	127	全数
5万人以上	229	229	全数
3万人以上	264	264	全数
1万人以上	965	232	任意抽出
5千人以上	839	201	任意抽出
5千人未満	698	167	任意抽出
合計	3241	1339	

4 . 調査内容

<事業者>

- ・地域メディアコンテンツに対する取り組み姿勢（積極性、対象範囲、目的、方針）
- ・地域メディアコンテンツの制作状況
- ・地域メディアコンテンツの内容（制作、流通〔放送・配信〕）
- ・インターネットの活用状況
- ・地域における人気の高いコンテンツ（ジャンル、具体的事例）
- ・地域メディアコンテンツの発展課題と対応策

<自治体>

- ・地域の情報通信メディア・インフラにかかる普及状況、及び自治体の参画状況
- ・行政による情報発信の現状（内容、活用メディア、番組数、インターネットの活用）
- ・メディア活用についての行政方針（各種メディアの使い分け、ブロードバンド化への対応）
- ・行政情報コンテンツの制作状況（委託状況、委託先）
- ・地域の企業・住民による情報発信（発信状況、自治体による支援）
- ・地域メディアコンテンツの具体例（民間のコンテンツ事例、ポータルサイトの存在）
- ・地域メディアコンテンツ制作・流通の促進に向けた行政施策

5 . 調査実施期間

2003年2月20日～3月上旬